

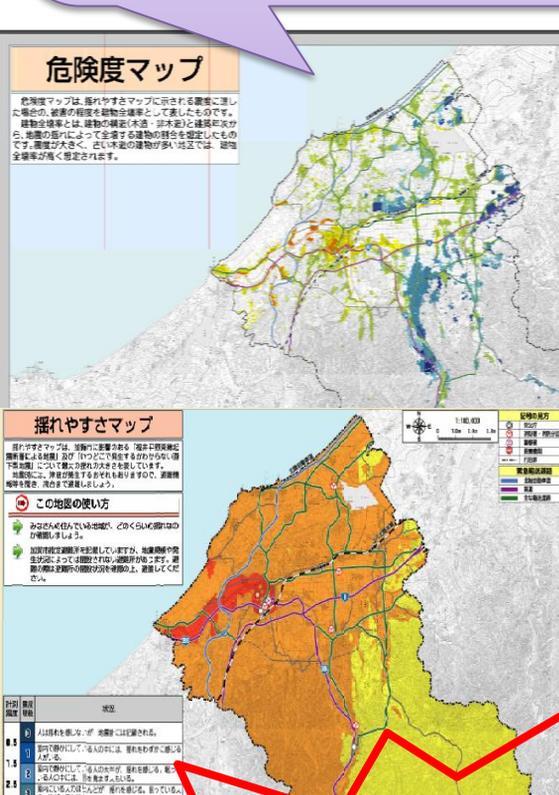
災害時に危険な箇所を示した ハザードマップの作成 in 金沢

現在の問題点

- 範囲が広い
- 避難ルートがかかれてない
- 写真がない
- 地図が見にくい
- 使い方が書いていない

新ハザードマップに示すもの

- ◆ 避難場所
- ◆ 分かりやすい地図記号
- ◆ 避難時に危険となる箇所の写真
- ◆ AEDの設置場所
- ◆ 狭い地域に限定



**このハザードマップを学校や
公民館などの掲示板上に貼る！**

期待される効果
 ・避難中にケガをする人が
 少なくなる
 ・混乱を防げる etc...

まとめ

このハザードマップを実現することによって、実際に災害が起きた時、混乱することが少なくなりスムーズに避難することができる。また、災害が起きる前でも写真を見ることで危険な箇所を確認することができる。分かりやすい地図記号なので記憶に残る。

金沢工業大学
 2011年度 プロジェクトデザインII
 プロジェクトテーマ : 災害時に危険となる箇所を記したハザードマップの作成
 クラス番号 : EI1403
 チーム番号 : 4
 チーム名 : 忍者★ヒヤリハットリ君
 チームメンバー名 : 中橋拓馬 林英揮 船木大輔 堀田晃平 馬淵将成 丸山祥平
 担当教員名 : 竹俣一也